

2017年度

太枠内は事務局記入欄

受付番号 2017

受付日 5月2日

公益財団法人 ひと・健康・未来研究財団

2017年度 調査研究事業 報告書

事業代表者	氏名	木村 直子	報告日	2018年 4月 25日
所属・役職	鳴門教育大学大学院・准教授			
事業提案者	氏名	畠中 宗一		

事業テーマ	関係性を生きる力に関する研究			
事業期間	2017年 4 月 1日 ~ 2018 年 3 月 末日			
情報公開				

要約 (500字以内)

関係性を生きる力に関する研究をテーマに、養育者（母親）の他者との「関係性を生きる力」が子育て支援へのアクセシビリティや育児ストレスに及ぼす影響を実証研究した。本研究より明らかとなったことは、①在宅で子育てをする母親と保育所に通わせている母親の比較では、「育児不安」「育児に関するソーシャルサポート（家族からのサポート、育児ヘルプ、子育て仲間）」の多さ、「相談における心理的ハードル」「これまでの相談経験」に統計的な有意差は見られないが、子育て支援センターや児童館の利用頻度は在宅児の母親が高く、他者との「関係性を生きる力」のうち、「前向きに生きる」力は在宅の母親の方が弱く、「ほどよい関係性を生きる」力は保育所児の母親の方が弱い。②0から2歳の母親を育てる母親の「育児不安」には、「育児に関するソーシャルサポート」の多さよりも、「関係性を生きる力」とりわけ「前向きに生きる」や「自信をもって生きる」ことが影響を及ぼす。③「育児に関するソーシャルサポート」、「これまでの相談経験」、「相談における心理的なハードル」といった子育て支援へのアクセシビリティには、「ほどよい関係性を生きる」力が影響するであった。(500字)

関係性を生きる力に関する研究

公益財団法人 ひと・健康・未来研究財団 2017年度調査研究事業

鳴門教育大学大学院 学校教育研究科

幼年発達支援コース 木村直子

2018年4月25日

関係性を生きる力に関する研究

公益財団法人 ひと・健康・未来研究財団 2017年度調査研究事業

研究の目的

2012年に乳幼児期の子ども・子育て支援を総合的に推進する「子ども・子育て関連3法」が成立し、乳幼児期の子どもを育てる家庭への支援は、どの地域においても手厚いサービスが整備されつつある。子育て支援の体制が整備された今、子育て支援を積極的に利用できない「相談することのできない養育者」の問題が出現している。そこで、本研究では養育者（とりわけ母親）の他者との「関係性を生きる力」が子育て支援へのアクセシビリティや育児ストレスの軽減に及ぼす影響を実証研究によって明らかにする。

研究デザイン

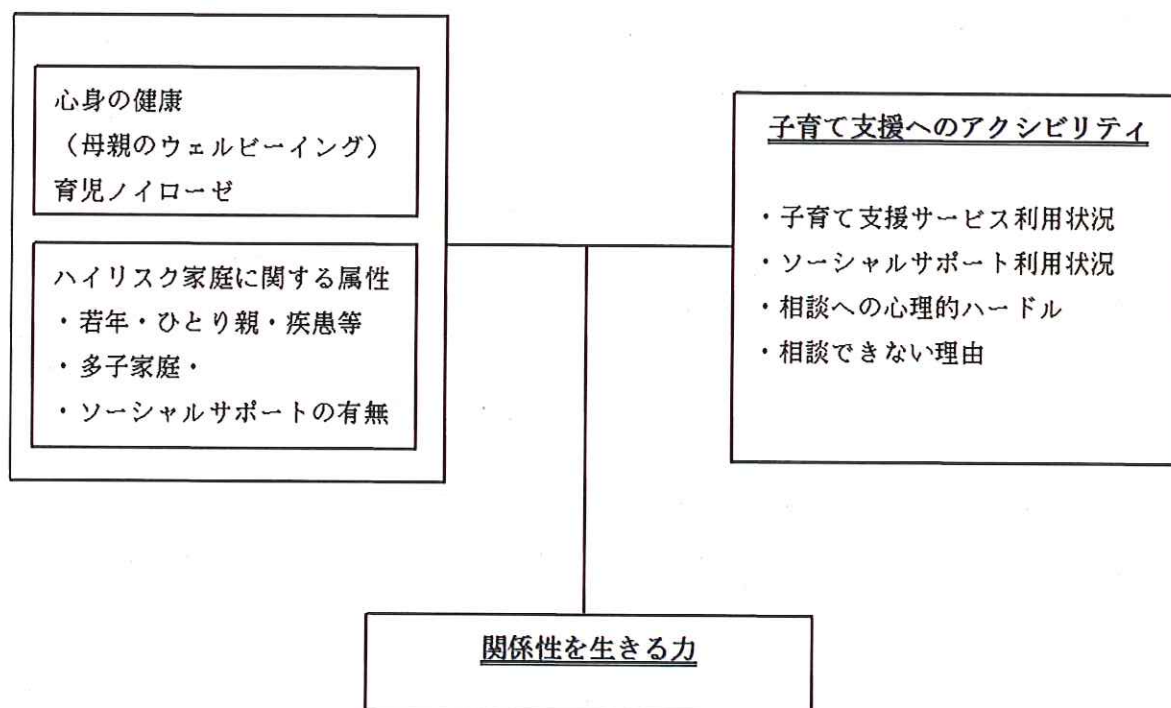
研究の着想

○健診の場に来ない保護者など、重度の課題を抱えている家庭だけでなく、ごく一般的な保護者の中にも、相談することができず、悩んでいる保護者がいる。これまで、ハイリスク家庭としては、子育て支援拠点に来ない、集団健診に来ないなど、顕在的に孤立している家庭を想定していた。しかし、現在では、子育て支援の場やサークルの場、健診の場には出向くが、自分の悩みをなかなか語ることのできない保護者がおり、保護者が本音を話すまでに長い時間がかかる、または問題が顕在化するまで分からないことも少なくない。

○一方ハイリスク家庭と思われる家庭の母親でも、ごく容易く、柔軟に子育てをしている家庭もある。

そこで考えた研究デザインは、次の通りである。

研究の分析枠組



使用する変数

- 育児ノイローゼ尺度：育児不安尺度（田中，1997）
- ハイリスク要因：先行研究より設定した。ひとり親家庭，子どもの数，保育所入所の有無，職業の有無，ソーシャル・サポートの量及び質
- 子育て支援サービスの利用状況：頻度，利用の有無
- 相談への心理的ハードル（新しい加算尺度作成）
- 相談できない理由：これまでの相談における経験，相談対象との関係
- 関係性を生きる力：関係性のなかでの自立尺度（木村ほか，2008）

調査の方法

実施方法

自記式によるアンケート調査により、0から2歳の子どもを育てる母親の子育てについて把握した。育休及び専業主婦等によって在宅で育児する母親は児童館等を通して、保育所に通わせている母親は保育所を通して回答を得た。配布回収は以下の方法を用いた。

- 在宅児の保護者調査—留置法：児童館等を通じた配布・回収：

児童館を窓口配布し、回答して頂き、封入した調査票を児童館に提出を求めました。

- 保育所児の保護者調査—留置法：保育所を通じた配布・回収：

保育所を窓口配布し、回答して頂き、封入した調査票を保育所に提出を求めました。

調査実施

2018年1月及び2月

対象

調査実施時に0から2歳の子どもを育てる母親を対象とした。徳島県下の児童館2か所及び子育て支援センター1か所、私立保育園1か所、合計4校園、合計225人（有効回答数200、有効回答率88.9%）。

調査の内容

調査内容は、次の項目である。子どもの属性（子どもの数、年齢、性別、各こどもの所属や学校園）、回答者の属性（年齢、就労状況、出産前の就労状況）家族構成、家庭の暮らし向き、時間的余裕、子育てに感じる雑感、子育て支援の利用状況、子どもとの外出状況、育児不安尺度（田中、1997）、育児ソーシャルサポート；夫家族からのサポート・育児ヘルプ・子育て仲間、相談に関すること、相談における心理的ハードル、これまでの相談経験、関係性の中での自立尺度（木村ほか、2008）（詳細は最終頁のアンケート票の通り）。

調査における倫理的配慮

調査実施にあたっては、本調査研究が公益財団法人 ひと・健康・未来研究財団の調査事業の一環として実施することを明示した。また実施窓口となる児童館、子育て支援センター、保育所等の職員らとともに、内容的妥当性や調査対象者への合理的配慮等を十分検討した。さらに調査実施にあたっては、対象者の自由意思により回答できること、今後学術的に公表を行う場合にも、市町村や学校を特定できるような形での公表を行わないこと、また保護者や子どもさん個人の、そして各施設のプライバシーの保持に努め、個人や個別の施設が特定されることがないようにすること等を文書及び口頭で契約した。

データの分析

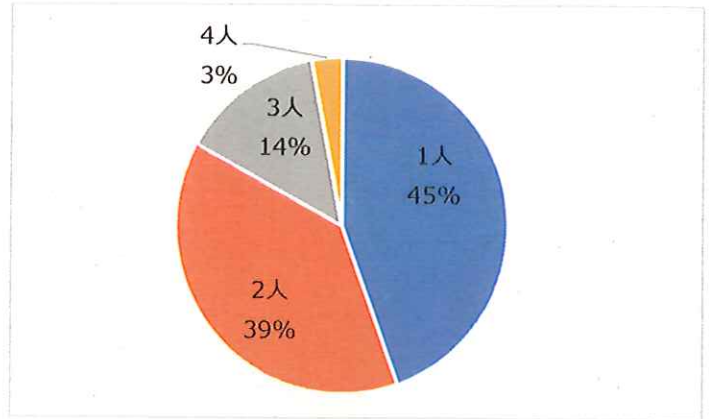
すべての統計解析には IBM SPSS Statistics 22 及び IBM Amos graphics を使用した。

調査結果の単純集計

アンケート集計結果 単純集計

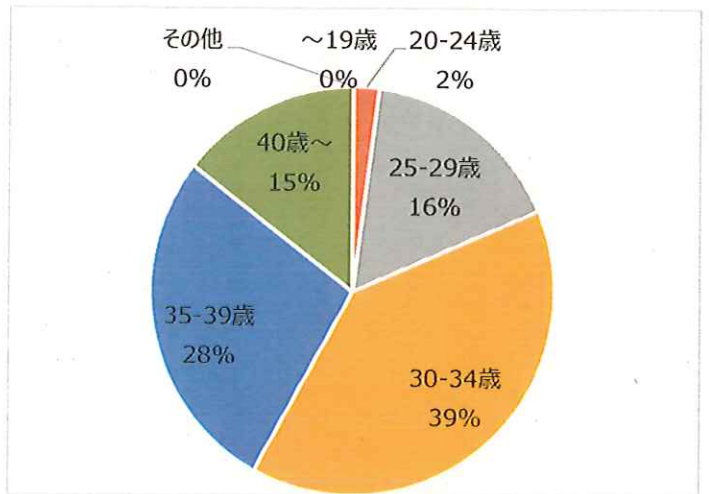
問1.子どもの数 (SA)

	回答数	%
全体(N)	200	100.0%
1 1人	89	44.5%
2 2人	77	38.5%
3 3人	28	14.0%
4 4人	6	3.0%



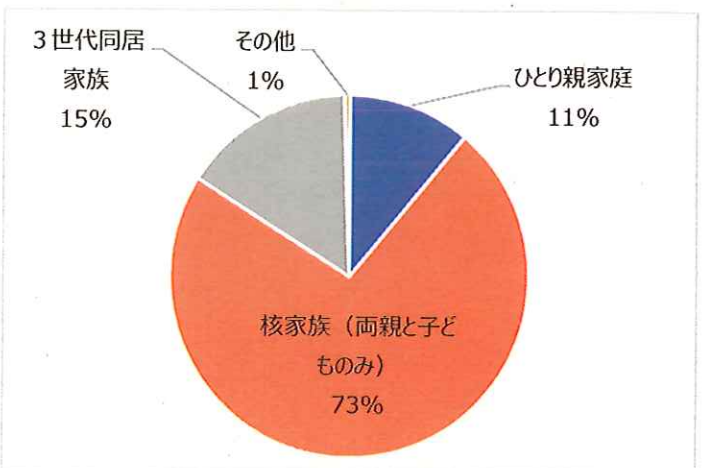
問2.調査票に回答いただいたお母さま (保護者さま) の年齢

	回答数	%
全体(N)	200	100.0%
1 ~19歳	0	0.0%
2 20-24歳	4	2.0%
3 25-29歳	33	16.5%
4 30-34歳	79	39.5%
5 35-39歳	55	27.5%
6 40歳~	29	14.5%
7 その他	0	0.0%



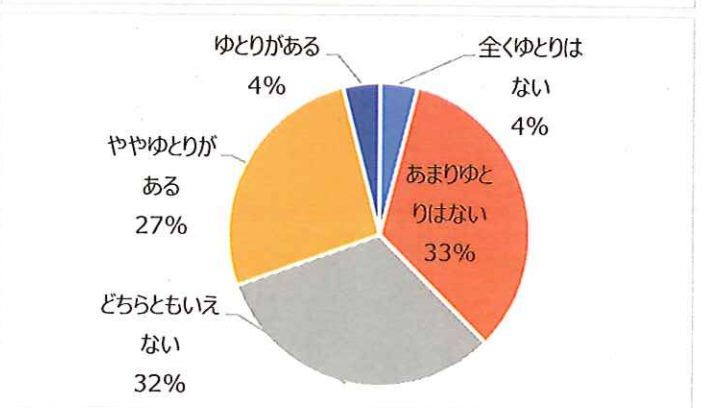
問4.家族構成 (SA)

	回答数	%
全体(N)	200	100.0%
1 ひとり親家庭	22	11.0%
2 核家族 (両親と子どものみ)	146	73.0%
3 3世代同居家族	31	15.5%
4 その他	1	0.5%



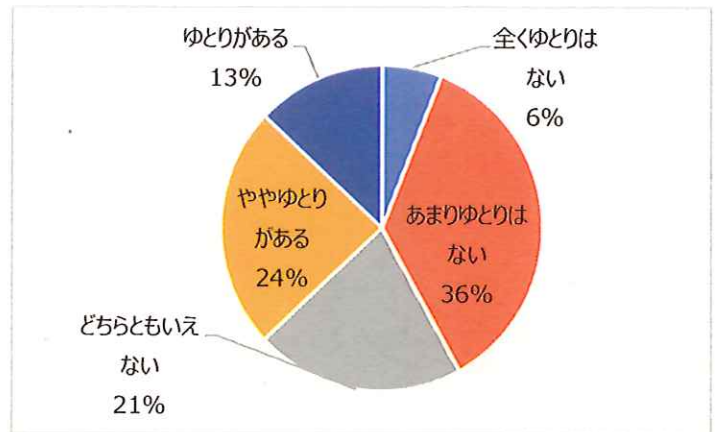
問5.家庭の経済的な暮らし向き (SA)

	回答数	%
全体(N)	200	100.0%
1 全くゆとりはない	8	4.0%
2 あまりゆとりはない	67	33.5%
3 どちらともいえない	64	32.0%
4 ややゆとりがある	53	26.5%
5 ゆとりがある	8	4.0%



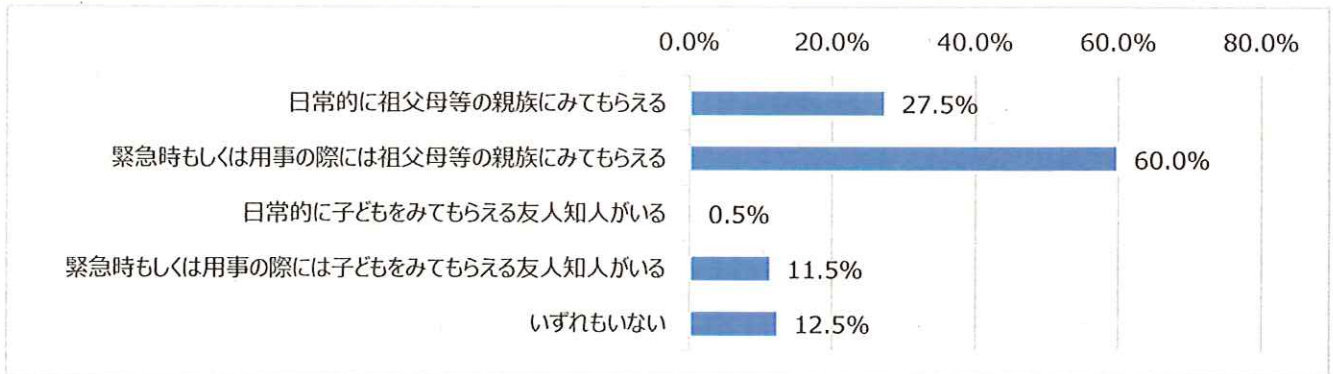
問6.家庭の時間的なゆとり (SA)

	回答数	%
全体(N)	200	100.0%
1 全くゆとりはない	12	6.0%
2 あまりゆとりはない	72	36.0%
3 どちらともいえない	42	21.0%
4 ややゆとりがある	48	24.0%
5 ゆとりがある	26	13.0%



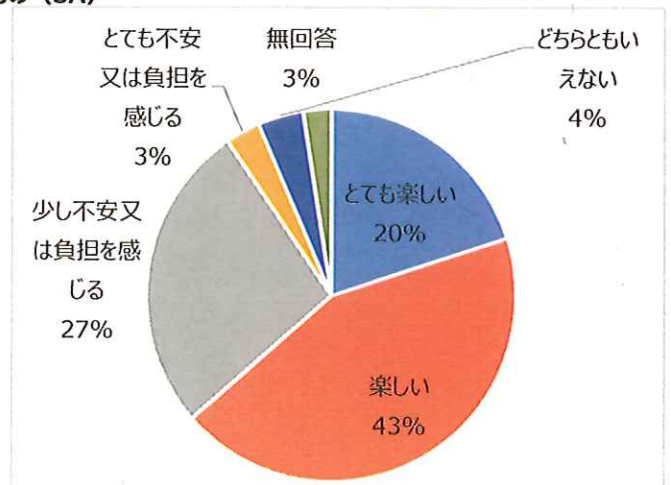
問7.0~3歳のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか

	回答数	%
全体(N)	200	112.0%
1 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	55	27.5%
2 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	120	60.0%
3 日常的に子どもをみてもらえる友人知人がいる	1	0.5%
4 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人知人がいる	23	11.5%
5 いずれもない	25	12.5%



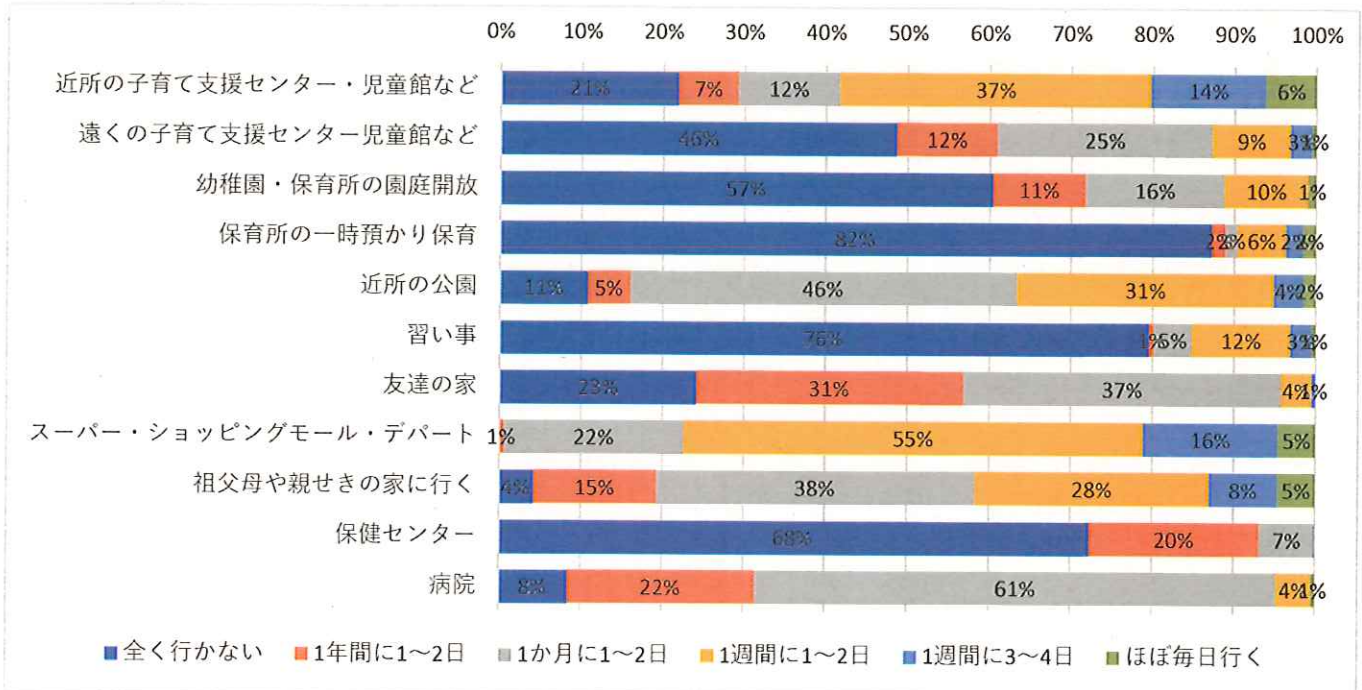
問8.0~3歳のお子さんの子育てについて感じる気持ちについて一番近いもの (SA)

	回答数	%
全体(N)	200	100.0%
1 とても楽しい	40	20.0%
2 楽しい	87	43.5%
3 少し不安又は負担を感じる	54	27.0%
4 とても不安又は負担を感じる	6	3.0%
5 どちらともいえない	8	4.0%
無回答	5	2.5%



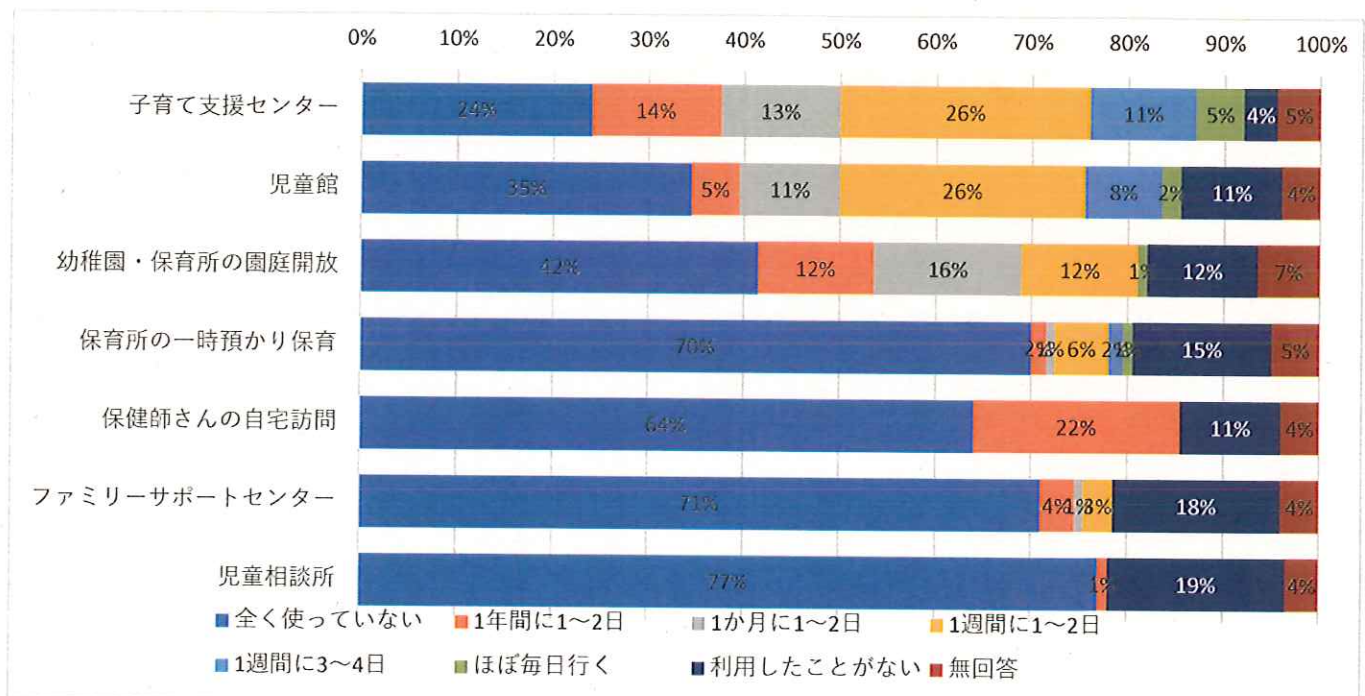
問9.0~3歳のお子さんとはかける頻度 (SA)

		回答数							合計
		全く行かない	1年間に1~2日	1か月に1~2日	1週間に1~2日	1週間に3~4日	ほぼ毎日行く	無回答	
a	近所の子育て支援センター・児童館など	42	14	24	73	27	12	8	200
b	遠くの子育て支援センター児童館など	92	23	50	18	5	1	11	200
c	幼稚園・保育所の園庭開放	113	21	32	19	0	2	13	200
d	保育所の一時預かり保育	164	3	3	11	4	3	12	200
e	近所の公園	21	10	92	61	7	3	6	200
f	習い事	152	1	9	23	5	1	9	200
g	友達の家	46	62	74	7	1	0	10	200
h	スーパー・ショッピングモール・デパート	0	1	43	109	32	9	6	200
i	祖父母や親せきの家に行く	8	29	75	55	16	9	8	200
j	保健センター	136	39	13	0	0	0	12	200
k	病院	16	44	122	8	0	1	9	200
		割合							
a	近所の子育て支援センター・児童館など	21%	7%	12%	37%	14%	6%	4%	100%
b	遠くの子育て支援センター児童館など	46%	12%	25%	9%	3%	1%	6%	100%
c	幼稚園・保育所の園庭開放	57%	11%	16%	10%	0%	1%	7%	100%
d	保育所の一時預かり保育	82%	2%	2%	6%	2%	2%	6%	100%
e	近所の公園	11%	5%	46%	31%	4%	2%	3%	100%
f	習い事	76%	1%	5%	12%	3%	1%	5%	100%
g	友達の家	23%	31%	37%	4%	1%	0%	5%	100%
h	スーパー・ショッピングモール・デパート	0%	1%	22%	55%	16%	5%	3%	100%
i	祖父母や親せきの家に行く	4%	15%	38%	28%	8%	5%	4%	100%
j	保健センター	68%	20%	7%	0%	0%	0%	6%	100%
k	病院	8%	22%	61%	4%	0%	1%	5%	100%



問10.0～3歳のお子さんのことで子育て支援サービスをどのくらい利用したことがあるか (SA)

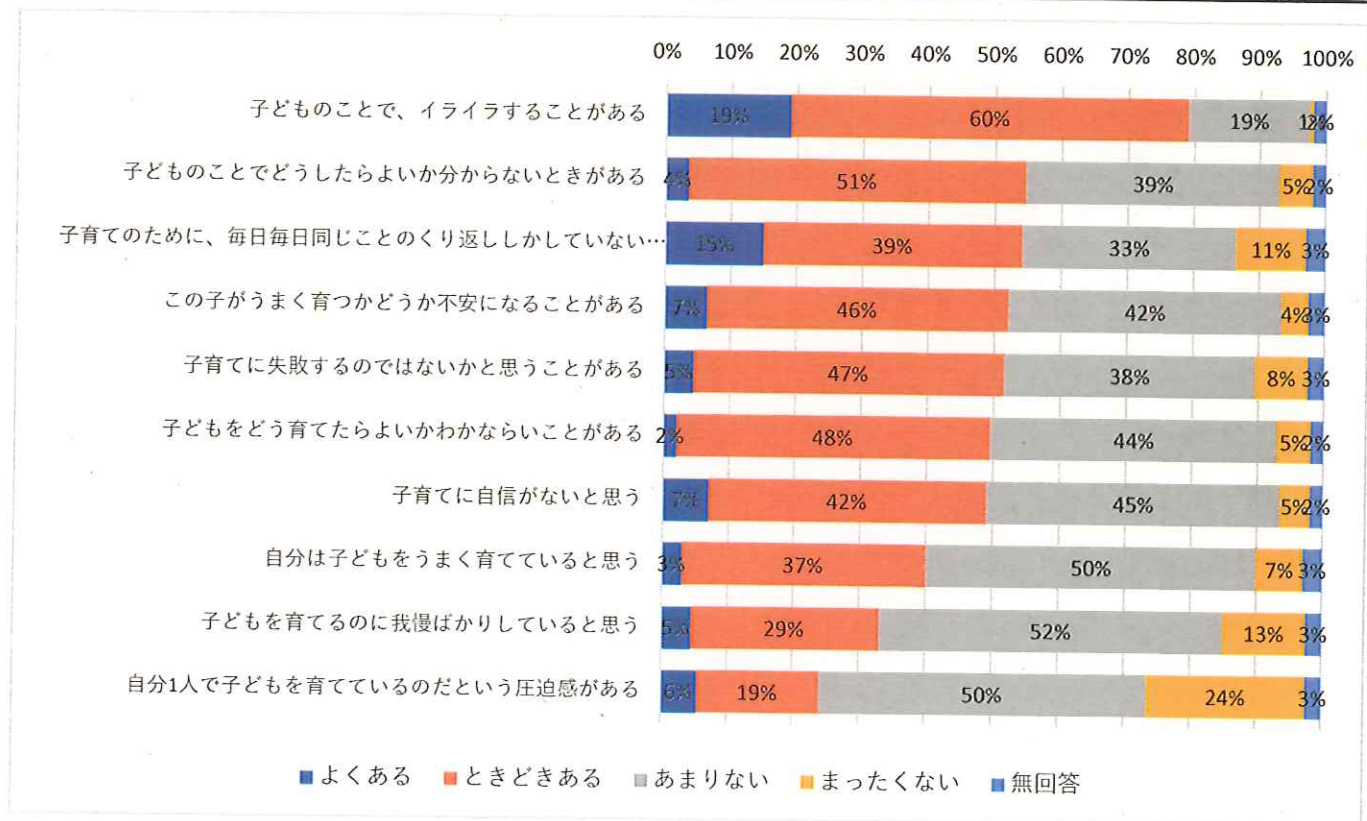
		回答数								合計
		全く使っていない	1年間に1～2日	1か月に1～2日	1週間に1～2日	1週間に3～4日	ほぼ毎日行く	利用したことがない	無回答	
a	子育て支援センター	48	27	25	52	22	10	7	9	200
b	児童館	69	10	21	51	16	4	21	8	200
c	幼稚園・保育所の園庭開放	83	24	31	24	0	2	23	13	200
d	保育所の一時預かり保育	140	3	2	11	3	2	29	10	200
e	保健師さんの自宅訪問	128	43	0	0	0	0	21	8	200
f	ファミリーサポートセンター	142	7	2	6	0	0	35	8	200
g	児童相談所	154	2	0	0	0	0	37	7	200
		割合								
a	子育て支援センター	24%	14%	13%	26%	11%	5%	4%	5%	100%
b	児童館	35%	5%	11%	26%	8%	2%	11%	4%	100%
c	幼稚園・保育所の園庭開放	42%	12%	16%	12%	0%	1%	12%	7%	100%
d	保育所の一時預かり保育	70%	2%	1%	6%	2%	1%	15%	5%	100%
e	保健師さんの自宅訪問	64%	22%	0%	0%	0%	0%	11%	4%	100%
f	ファミリーサポートセンター	71%	4%	1%	3%	0%	0%	18%	4%	100%
g	児童相談所	77%	1%	0%	0%	0%	0%	19%	4%	100%



問11.0～3歳のお子さんとのふだんの生活について感じること (SA)

※「よくある」「ときどきある」の降順

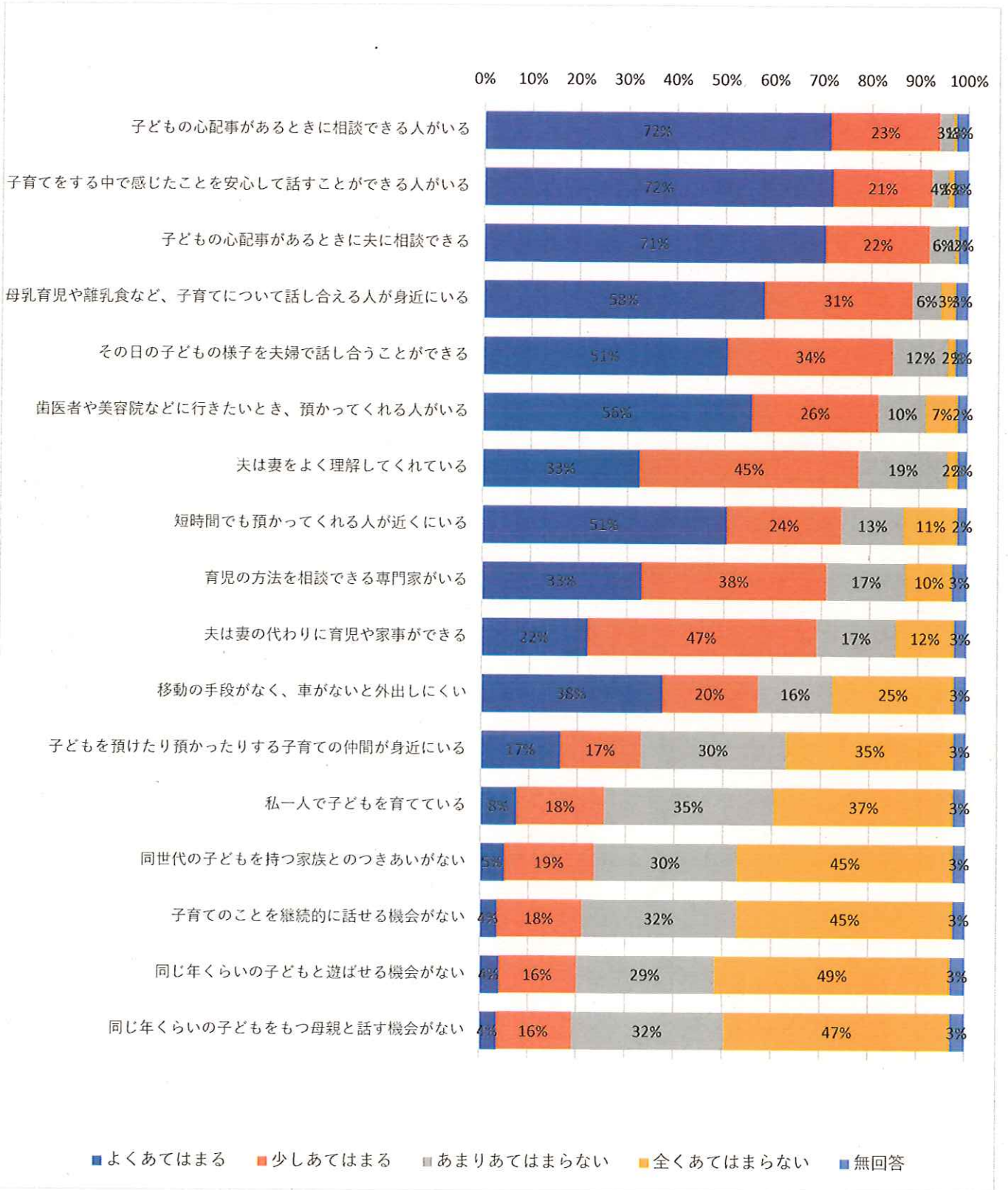
		回答数					合計
		よくある	ときどきある	あまりない	まったくない	無回答	
f	子どものことで、イライラすることがある	38	120	37	1	4	200
a	子どものことでどうしたらよいか分からないときがある	7	102	77	10	4	200
i	子育てのために、毎日毎日同じことの繰り返ししかしていないと思う	30	78	65	21	6	200
c	この子がうまく育つかどうか不安になることがある	13	91	83	8	5	200
b	子育てに失敗するのではないかと思うことがある	9	94	76	16	5	200
e	子どもをどう育てたらよいかわかならいことがある	4	95	87	10	4	200
d	子育てに自信がないと思う	14	84	89	9	4	200
g	自分は子どもをうまく育てていると思う	6	74	100	14	6	200
j	子どもを育てるのに我慢ばかりしていると思う	9	57	104	25	5	200
h	自分1人で子どもを育てているのだという圧迫感がある	11	37	99	48	5	200
		割合					
f	子どものことで、イライラすることがある	19%	60%	19%	1%	2%	100%
a	子どものことでどうしたらよいか分からないときがある	4%	51%	39%	5%	2%	100%
i	子育てのために、毎日毎日同じことの繰り返ししかしていないと思う	15%	39%	33%	11%	3%	100%
c	この子がうまく育つかどうか不安になることがある	7%	46%	42%	4%	3%	100%
b	子育てに失敗するのではないかと思うことがある	5%	47%	38%	8%	3%	100%
e	子どもをどう育てたらよいかわかならいことがある	2%	48%	44%	5%	2%	100%
d	子育てに自信がないと思う	7%	42%	45%	5%	2%	100%
g	自分は子どもをうまく育てていると思う	3%	37%	50%	7%	3%	100%
j	子どもを育てるのに我慢ばかりしていると思う	5%	29%	52%	13%	3%	100%
h	自分1人で子どもを育てているのだという圧迫感がある	6%	19%	50%	24%	3%	100%



問12.0～3歳のお子さん子育てについて、以下のことがどの程度あてはまるか (SA)

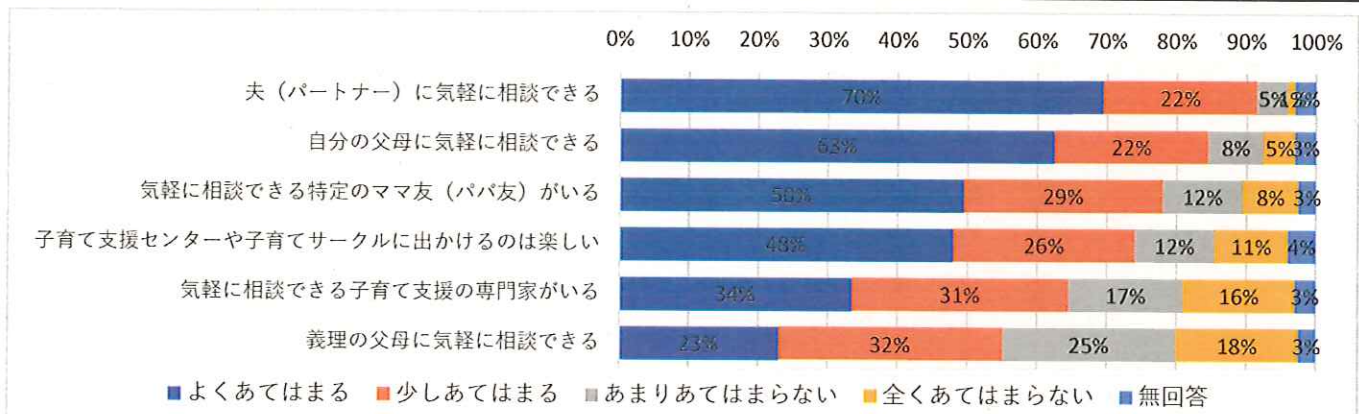
※「よくあてはまる」「少しあてはまる」の降順

		回答数					合計
		よくあてはまる	少しあてはまる	あまりあてはまらない	全くあてはまらない	無回答	
f	子どもの心配事があるときに相談できる人がいる	143	45	6	1	5	200
g	子育てをする中で感じたことを安心して話すことができる人がいる	144	41	7	2	6	200
b	子どもの心配事があるときに夫に相談できる	141	43	11	1	4	200
j	母乳育児や離乳食など、子育てについて話し合える人が身近にいる	116	61	12	6	5	200
a	その日の子どもの様子を夫婦で話し合うことができる	101	68	23	3	5	200
h	歯医者や美容院などに行きたいとき、預かってくれる人がいる	111	52	20	13	4	200
c	夫は妻をよく理解してくれている	65	90	37	4	4	200
i	短時間でも預かってくれる人が近くにいる	101	47	26	22	4	200
k	育児の方法を相談できる専門家がいる	66	76	33	19	6	200
d	夫は妻の代わりに育児や家事ができる	44	94	33	24	5	200
q	移動の手段がなく、車がないと外出しにくい	75	39	31	50	5	200
p	子どもを預けたり預かったりする子育ての仲間が身近にいる	33	33	60	69	5	200
e	私一人で子どもを育てている	15	36	70	74	5	200
o	同世代の子どもを持つ家族とのつきあいがいい	10	37	59	89	5	200
n	子育てのことを継続的に話せる機会がない	7	35	64	89	5	200
l	同じ年くらいの子ともと遊ばせる機会がない	8	32	57	97	6	200
m	同じ年くらいの子ともをもつ母親と話す機会がない	7	31	63	93	6	200
		割合					
f	子どもの心配事があるときに相談できる人がいる	72%	23%	3%	1%	3%	100%
g	子育てをする中で感じたことを安心して話すことができる人がいる	72%	21%	4%	1%	3%	100%
b	子どもの心配事があるときに夫に相談できる	71%	22%	6%	1%	2%	100%
j	母乳育児や離乳食など、子育てについて話し合える人が身近にいる	58%	31%	6%	3%	3%	100%
a	その日の子どもの様子を夫婦で話し合うことができる	51%	34%	12%	2%	3%	100%
h	歯医者や美容院などに行きたいとき、預かってくれる人がいる	56%	26%	10%	7%	2%	100%
c	夫は妻をよく理解してくれている	33%	45%	19%	2%	2%	100%
i	短時間でも預かってくれる人が近くにいる	51%	24%	13%	11%	2%	100%
k	育児の方法を相談できる専門家がいる	33%	38%	17%	10%	3%	100%
d	夫は妻の代わりに育児や家事ができる	22%	47%	17%	12%	3%	100%
q	移動の手段がなく、車がないと外出しにくい	38%	20%	16%	25%	3%	100%
p	子どもを預けたり預かったりする子育ての仲間が身近にいる	17%	17%	30%	35%	3%	100%
e	私一人で子どもを育てている	8%	18%	35%	37%	3%	100%
o	同世代の子どもを持つ家族とのつきあいがいい	5%	19%	30%	45%	3%	100%
n	子育てのことを継続的に話せる機会がない	4%	18%	32%	45%	3%	100%
l	同じ年くらいの子ともと遊ばせる機会がない	4%	16%	29%	49%	3%	100%
m	同じ年くらいの子ともをもつ母親と話す機会がない	4%	16%	32%	47%	3%	100%

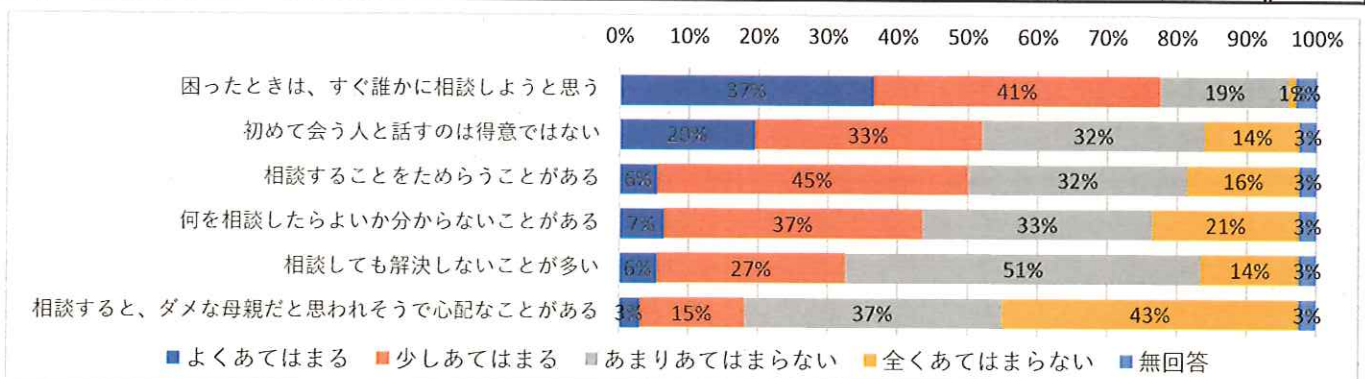


問13.0～3歳のお子さんの子育てに関する相談について (SA)

		回答数					合計
		よくあてはまる	少しあてはまる	あまりあてはまらない	全くあてはまらない	無回答	
d	夫（パートナー）に気軽に相談できる	139	44	9	2	6	200
e	自分の父母に気軽に相談できる	125	44	16	9	6	200
a	気軽に相談できる特定のママ友（パパ友）がいる	99	57	23	16	5	200
c	子育て支援センターや子育てサークルに出かけるのは楽しい	96	52	23	21	8	200
b	気軽に相談できる子育て支援の専門家がいる	67	62	33	32	6	200
f	義理の父母に気軽に相談できる	46	64	50	35	5	200
		割合					
d	夫（パートナー）に気軽に相談できる	70%	22%	5%	1%	3%	100%
e	自分の父母に気軽に相談できる	63%	22%	8%	5%	3%	100%
a	気軽に相談できる特定のママ友（パパ友）がいる	50%	29%	12%	8%	3%	100%
c	子育て支援センターや子育てサークルに出かけるのは楽しい	48%	26%	12%	11%	4%	100%
b	気軽に相談できる子育て支援の専門家がいる	34%	31%	17%	16%	3%	100%
f	義理の父母に気軽に相談できる	23%	32%	25%	18%	3%	100%

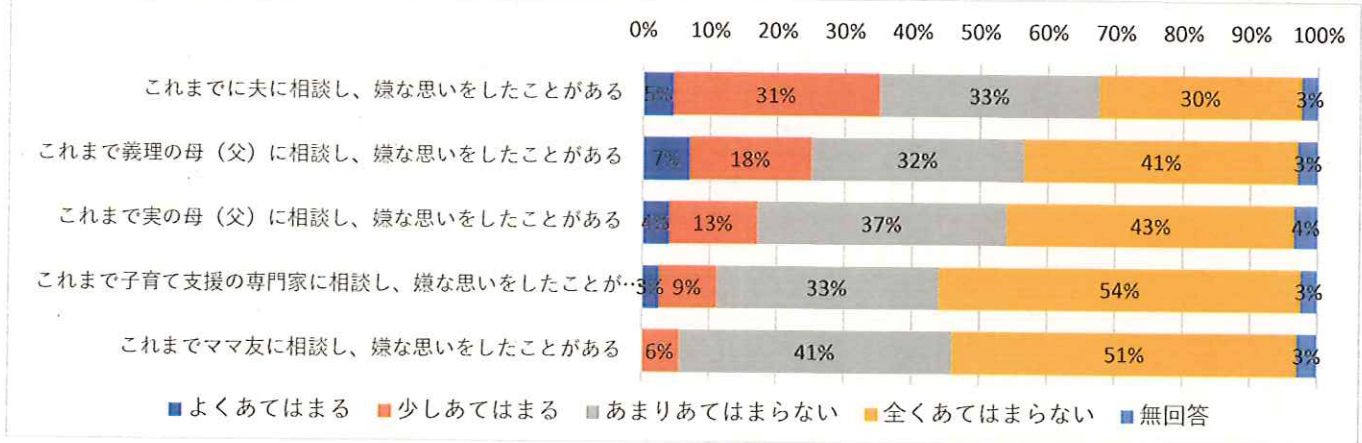


		回答数					合計
		よくあてはまる	少しあてはまる	あまりあてはまらない	全くあてはまらない	無回答	
h	困ったときは、すぐ誰かに相談しようと思う	73	82	37	2	6	200
g	初めて会う人と話すのは得意ではない	39	65	64	27	5	200
i	相談することをためらうことがある	11	89	63	32	5	200
j	何を相談したらよいか分からないことがある	13	74	66	42	5	200
k	相談しても解決しないことが多い	11	54	102	28	5	200
l	相談すると、ダメな母親だと思われそうで心配なことがある	6	30	74	85	5	200
		割合					
h	困ったときは、すぐ誰かに相談しようと思う	37%	41%	19%	1%	3%	100%
g	初めて会う人と話すのは得意ではない	20%	33%	32%	14%	3%	100%
i	相談することをためらうことがある	6%	45%	32%	16%	3%	100%
j	何を相談したらよいか分からないことがある	7%	37%	33%	21%	3%	100%
k	相談しても解決しないことが多い	6%	27%	51%	14%	3%	100%
l	相談すると、ダメな母親だと思われそうで心配なことがある	3%	15%	37%	43%	3%	100%



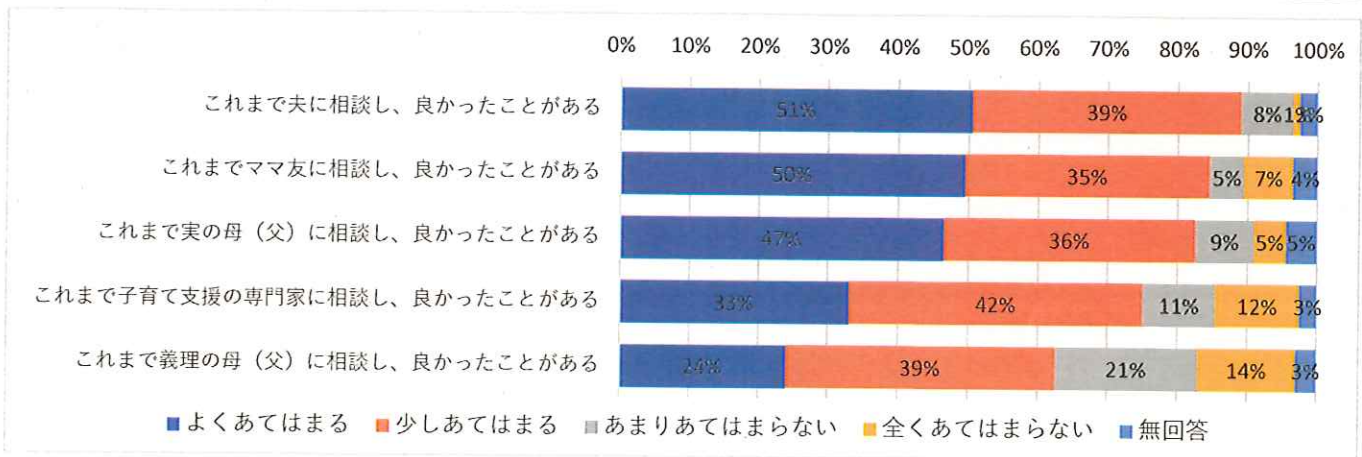
		回答数					合計
		よくあてはまる	少しあてはまる	あまりあてはまらない	全くあてはまらない	無回答	
q	これまでに夫に相談し、嫌な思いをしたことがある	9	61	65	60	5	200
p	これまで義理の母（父）に相談し、嫌な思いをしたことがある	14	36	63	81	6	200
o	これまで実の母（父）に相談し、嫌な思いをしたことがある	8	26	74	85	7	200
n	これまで子育て支援の専門家に相談し、嫌な思いをしたことがある	5	17	66	107	5	200
m	これまでママ友に相談し、嫌な思いをしたことがある	0	11	81	102	6	200

		割合					合計
		よくあてはまる	少しあてはまる	あまりあてはまらない	全くあてはまらない	無回答	
q	これまでに夫に相談し、嫌な思いをしたことがある	5%	31%	33%	30%	3%	100%
p	これまで義理の母（父）に相談し、嫌な思いをしたことがある	7%	18%	32%	41%	3%	100%
o	これまで実の母（父）に相談し、嫌な思いをしたことがある	4%	13%	37%	43%	4%	100%
n	これまで子育て支援の専門家に相談し、嫌な思いをしたことがある	3%	9%	33%	54%	3%	100%
m	これまでママ友に相談し、嫌な思いをしたことがある	0%	6%	41%	51%	3%	100%



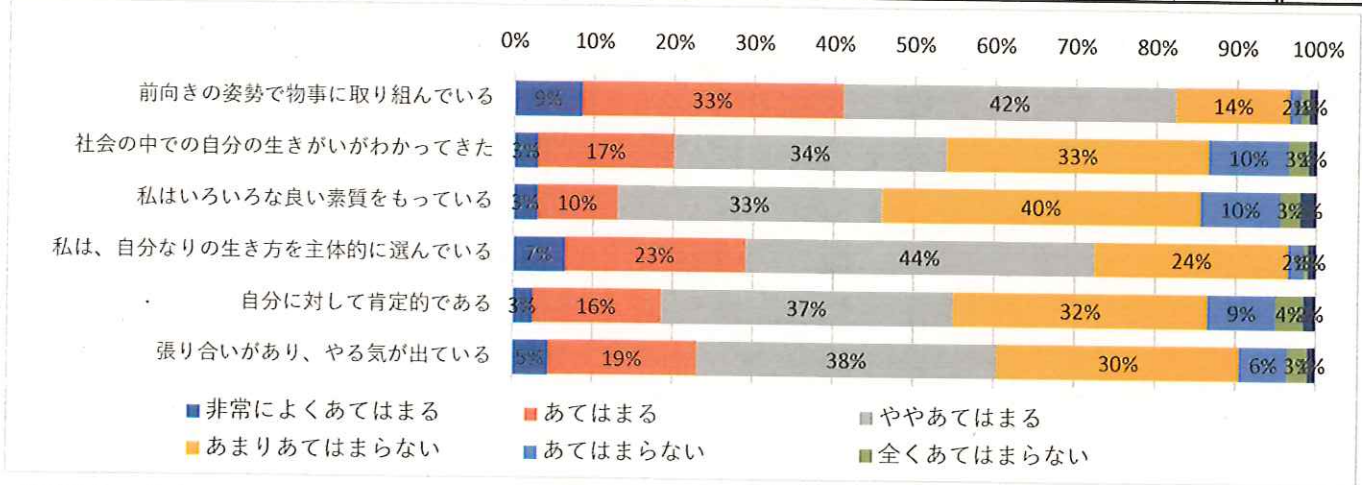
		回答数					合計
		よくあてはまる	少しあてはまる	あまりあてはまらない	全くあてはまらない	無回答	
v	これまで夫に相談し、良かったことがある	101	77	15	2	5	200
r	これまでママ友に相談し、良かったことがある	99	70	10	14	7	200
t	これまで実の母（父）に相談し、良かったことがある	93	72	17	9	9	200
s	これまで子育て支援の専門家に相談し、良かったことがある	66	84	21	24	5	200
u	これまで義理の母（父）に相談し、良かったことがある	48	77	41	28	6	200

		割合					合計
		よくあてはまる	少しあてはまる	あまりあてはまらない	全くあてはまらない	無回答	
v	これまで夫に相談し、良かったことがある	51%	39%	8%	1%	3%	100%
r	これまでママ友に相談し、良かったことがある	50%	35%	5%	7%	4%	100%
t	これまで実の母（父）に相談し、良かったことがある	47%	36%	9%	5%	5%	100%
s	これまで子育て支援の専門家に相談し、良かったことがある	33%	42%	11%	12%	3%	100%
u	これまで義理の母（父）に相談し、良かったことがある	24%	39%	21%	14%	3%	100%



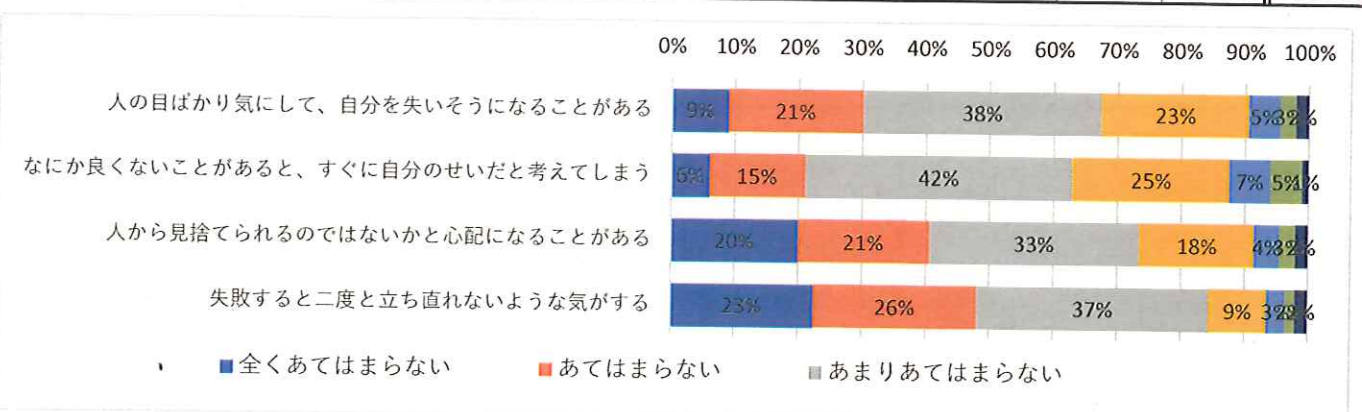
問14.保護者自身の考えや状況
 <前向きに生きる>

		回答数							合計
		非常によくあてはまる	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	全くあてはまらない	無回答	
1	前向きの姿勢で物事に取り組んでいる	17	65	83	28	3	2	2	200
7	社会の中での自分の生きがいがあった	6	34	68	65	20	5	2	200
8	私はいろいろな良い素質をもっている	6	20	66	79	20	5	4	200
12	私は、自分なりの生き方を主体的に選んでいる	13	45	87	48	4	1	2	200
17	自分に対して肯定的である	5	32	73	63	17	7	3	200
18	張り合いがあり、やる気が出ている	9	37	75	60	12	5	2	200
		割合							
1	前向きの姿勢で物事に取り組んでいる	9%	33%	42%	14%	2%	1%	1%	100%
7	社会の中での自分の生きがいがあった	3%	17%	34%	33%	10%	3%	1%	100%
8	私はいろいろな良い素質をもっている	3%	10%	33%	40%	10%	3%	2%	100%
12	私は、自分なりの生き方を主体的に選んでいる	7%	23%	44%	24%	2%	1%	1%	100%
17	自分に対して肯定的である	3%	16%	37%	32%	9%	4%	2%	100%
18	張り合いがあり、やる気が出ている	5%	19%	38%	30%	6%	3%	1%	100%



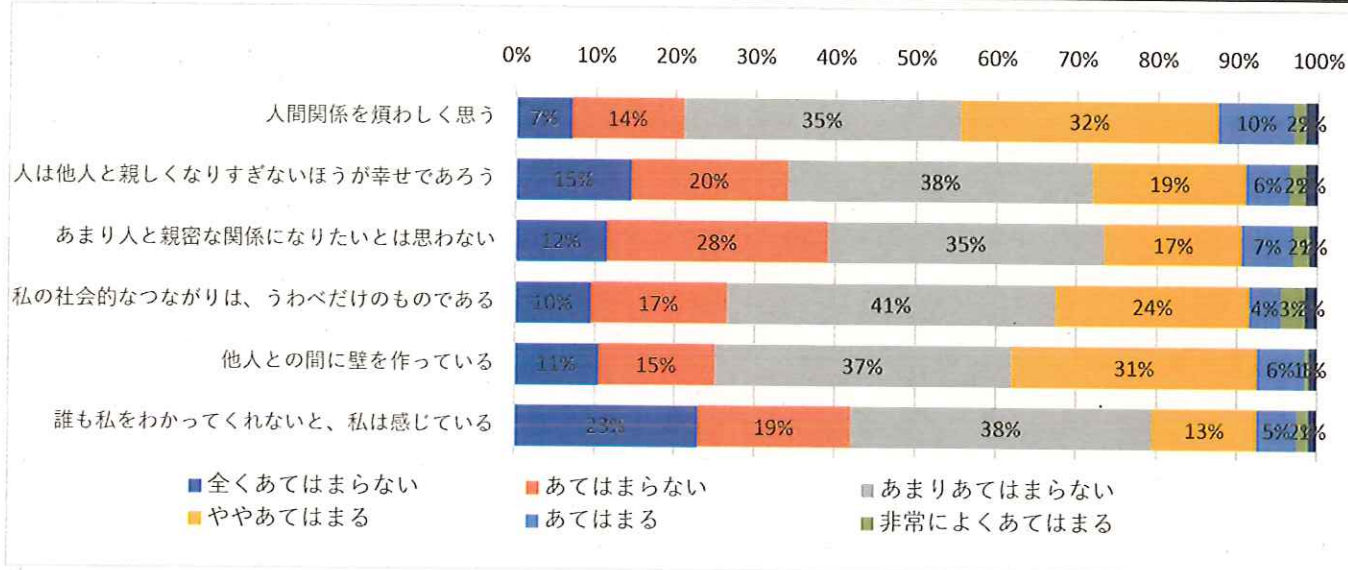
<自信をもって生きる>

		回答数						合計	
		全くあてはまらない	あてはまらない	あまりあてはまらない	ややあてはまる	あてはまる	非常によくあてはまる		
3	人の目ばかり気にして、自分を失いそうになることがある	18	42	75	46	10	5	4	200
6	なにか良くないことがあると、すぐに自分のせいだと考えてしまう	12	30	84	49	13	10	2	200
10	人から見捨てられるのではないかと心配になることがある	40	41	66	36	8	5	4	200
16	失敗すると二度と立ち直れないような気がする	45	51	73	18	6	3	4	200
		割合							
3	人の目ばかり気にして、自分を失いそうになることがある	9%	21%	38%	23%	5%	3%	2%	100%
6	なにか良くないことがあると、すぐに自分のせいだと考えてしまう	6%	15%	42%	25%	7%	5%	1%	100%
10	人から見捨てられるのではないかと心配になることがある	20%	21%	33%	18%	4%	3%	2%	100%
16	失敗すると二度と立ち直れないような気がする	23%	26%	37%	9%	3%	2%	2%	100%



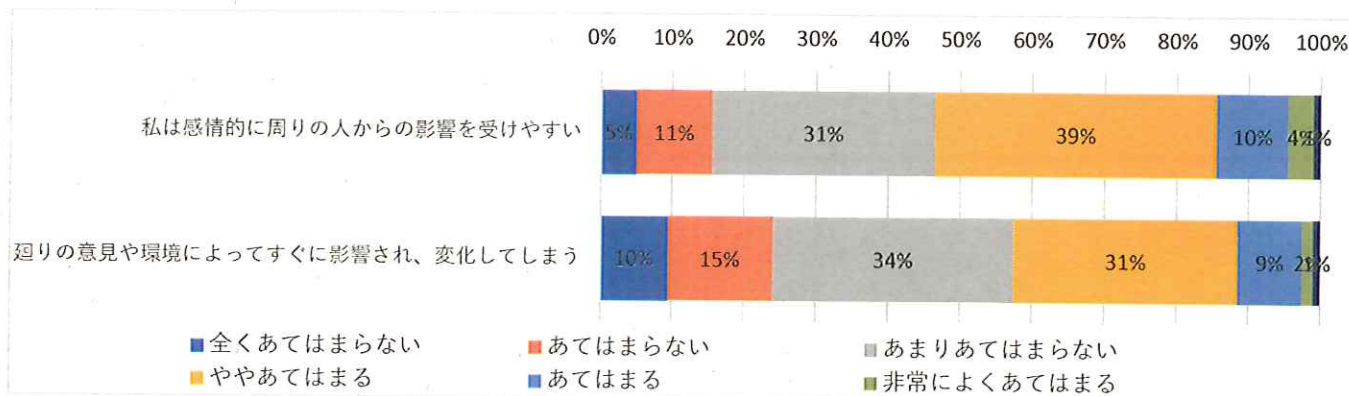
<程よい関係性を生きる>

		回答数							合計
		全くあてはまらない	あてはまらない	あまりあてはまらない	ややあてはまる	あてはまる	非常によくあてはまる	無回答	
2	人間関係を煩わしく思う	14	28	69	64	19	3	3	200
4	人は他人と親しくなりすぎないほうが幸せであろう	29	39	76	38	11	4	3	200
5	あまり人と親密な関係になりたいとは思わない	23	55	69	34	13	4	2	200
9	私の社会的なつながりは、うわべだけのものである	19	34	82	48	8	6	3	200
13	他人との間に壁を作っている	21	29	74	61	12	1	2	200
14	誰も私をわかってくれないと、私は感じている	46	38	75	26	10	3	2	200
		割合							
2	人間関係を煩わしく思う	7%	14%	35%	32%	10%	2%	2%	100%
4	人は他人と親しくなりすぎないほうが幸せであろう	15%	20%	38%	19%	6%	2%	2%	100%
5	あまり人と親密な関係になりたいとは思わない	12%	28%	35%	17%	7%	2%	1%	100%
9	私の社会的なつながりは、うわべだけのものである	10%	17%	41%	24%	4%	3%	2%	100%
13	他人との間に壁を作っている	11%	15%	37%	31%	6%	1%	1%	100%
14	誰も私をわかってくれないと、私は感じている	23%	19%	38%	13%	5%	2%	1%	100%



<自分らしさを生きる>

		回答数						合計
		全くあてはまらない	あてはまらない	あまりあてはまらない	ややあてはまる	あてはまる	非常によくあてはまる	
11	私は感情的に周りの人からの影響を受けやすい	10	21	62	78	20	7	200
15	廻りの意見や環境によってすぐに影響され、変化してしまう	19	29	67	62	18	3	200
		割合						
11	私は感情的に周りの人からの影響を受けやすい	5%	11%	31%	39%	10%	4%	100%
15	廻りの意見や環境によってすぐに影響され、変化してしまう	10%	15%	34%	31%	9%	2%	100%



さらなる分析結果

① 在宅で子育てをしている母親と保育所に通わせている母親による違い

	在宅コード	度数	平均値	標準偏差	t
育児不安尺度 (田中)	在宅	149	25.4698	4.39680	.36020
	保育所	40	23.9500	4.42574	.69977
夫や家族からの精神的サポート	在宅	153	15.9869	2.84925	.23035
	保育所	40	15.9250	2.96464	.46875
育児ヘルプ	在宅	149	20.2617	3.17804	.26036
	保育所	41	20.5610	3.39889	.53082
子育て仲間存在	在宅	151	12.8344	3.24228	.26385
	保育所	42	13.0476	3.02794	.46722
相談における心理的ハードル	在宅	152	13.0395	3.38262	.27437
	保育所	42	13.6190	3.98749	.61528
これまでの相談における嫌な経験	在宅	152	8.7763	2.86148	.23210
	保育所	39	9.2821	2.76204	.44228
関係を生きる力	在宅	149	71.2617	11.53572	.94504
	保育所	38	70.0263	15.75571	2.55591
前向きに生きる	在宅	154	22.4740	4.45779	.35922
	保育所	41	24.3415	4.80422	.75029
自信をもって生きる	在宅	153	16.6536	3.79286	.30663
	保育所	39	16.2051	3.80567	.60940
ほどよい関係を生きる	在宅	154	24.8182	5.07905	.40928
	保育所	41	22.0976	6.77054	1.05738
自分らしさを生きる	在宅	156	7.2885	1.98058	.15857
	保育所	42	7.3571	2.27201	.35058

独立サンプルの検定

		等分散性のための Levene の検定		2 つの母平均の差の検定		
		F	有意確率	t	df	有意確率 (両側)
育児不安尺度 (田中)	等分散が仮定されている	.067	.797	1.938	187	.054
	等分散が仮定されていない			1.931	61.271	.058
夫や家族からの精神的サポート	等分散が仮定されている	.179	.672	.121	191	.904
	等分散が仮定されていない			.119	59.224	.906
育児ヘルプ	等分散が仮定されている	.484	.487	-.526	188	.600
	等分散が仮定されていない			-.506	60.613	.615
子育て仲間存在	等分散が仮定されている	.472	.493	-.382	191	.703
	等分散が仮定されていない			-.397	69.392	.692
相談における心理的ハードル	等分散が仮定されている	1.476	.226	-.944	192	.346
	等分散が仮定されていない			-.860	58.300	.393
これまでの相談における嫌な経験	等分散が仮定されている	.775	.380	-.991	189	.323
	等分散が仮定されていない			-1.013	60.654	.315
関係を生きる力	等分散が仮定されている	4.690	.032	.544	185	.587
	等分散が仮定されていない			.453	47.586	.652
前向きに生きる	等分散が仮定されている	.416	.520	-2.345	193	.020
	等分散が仮定されていない			-2.245	59.621	.028
自信をもって生きる	等分散が仮定されている	.026	.873	.659	190	.511
	等分散が仮定されていない			.657	58.737	.513
ほどよい関係を生きる	等分散が仮定されている	4.982	.027	2.829	193	.005
	等分散が仮定されていない			2.400	52.575	.020
自分らしさを生きる	等分散が仮定されている	1.181	.278	-.193	196	.847
	等分散が仮定されていない			-.178	58.841	.859

昼間在宅で育児する母親と保育所に通わせている母親の比較では、「育児不安」、「育児に関するソーシャルサポート（家族からのサポート、育児ヘルプ、子育て仲間）」の多さ、「相談における心理的ハードル」の高さ、「これまでの相談経験」に統計的な有意差は見られない。

子育て支援センターや児童館の利用頻度は在宅児の母親の方が高く、他者との「関係性を生きる力」のうち、「前向きに生きる」力は在宅児の母親の方が弱く、「ほどよい関係性を生きる」力は保育所児の母親の方が弱い。

②変数間の関連性

相関分析

	育児不安尺度 (田中)	夫や家族から の精神的サ ポート	育児ヘルプ	子育て仲間の 存在	これまでの相 談における嫌 な経験	関係性を生き る力	前向きに生き る	自信をもって 生きる	ほどよい関係 性を生きる	自分らしさを 生きる
育児不安尺度 (田中)	1	-.259**	-.364**	-.208**	.253**	-.499**	-.516**	-.413**	-.294**	-.292**
Pearsonの相関係数 有意確率(両側) 度数		.000	.000	.004	.001	.000	.000	.000	.000	.000
夫や家族からの精神的サ ポート	.189	1	.183	.186	.184	.178	.186	.182	.185	.188
Pearsonの相関係数 有意確率(両側) 度数	-.259**		.354**	.146**	-.242**	.202**	.098	.093	.277**	.028
夫や家族からの精神的サ ポート	.000	.193	.000	.044	.001	.006	.178	.208	.000	.695
Pearsonの相関係数 有意確率(両側) 度数	.186	-.364**	.187	.190	.188	.181	.189	.186	.189	.192
育児ヘルプ	-.364**	.354**	1	.328**	-.125**	.292**	.303**	.223**	.215**	.109
Pearsonの相関係数 有意確率(両側) 度数	.000	.000		.000	.090	.000	.000	.002	.003	.134
子育て仲間の存在	.183	.187	.190	.188	.186	.181	.187	.185	.188	.190
Pearsonの相関係数 有意確率(両側) 度数	-.208**	.146**	.328**	1	.018	.294**	.184	.183	.311**	.099
子育て仲間の存在	.004	.044	.000	.000	.805	.000	.011	.012	.000	.172
Pearsonの相関係数 有意確率(両側) 度数	.186	.190	.188	.193	.189	.182	.190	.187	.190	.193
これまでの相談における 嫌な経験	.253**	-.242**	-.125**	.018	1	-.336**	-.042	-.395**	-.353**	-.231**
Pearsonの相関係数 有意確率(両側) 度数	.001	.001	.090	.805		.000	.566	.000	.000	.001
関係性を生きる力	.184	.188	.186	.189	.191	.180	.188	.185	.188	.191
Pearsonの相関係数 有意確率(両側) 度数	-.499**	.202**	.292**	.294**	-.336**	1	.689**	.842**	.843**	.666**
関係性を生きる力	.000	.006	.000	.000	.000	.000	.000	.000	.000	.000
Pearsonの相関係数 有意確率(両側) 度数	.178	.181	.181	.182	.180	.187	.187	.187	.187	.187
前向きに生きる	-.516**	.098	.303**	.184	-.042	.689**	1	.403**	.315**	.279**
Pearsonの相関係数 有意確率(両側) 度数	.000	.178	.000	.011	.566	.000	.000	.000	.000	.000
前向きに生きる	.186	.189	.187	.190	.188	.187	.195	.190	.192	.195
Pearsonの相関係数 有意確率(両側) 度数	-.413**	.093	.223**	.183	-.395**	.842**	.403**	1	.637**	.608**
自信をもって生きる	.000	.208	.002	.012	.000	.000	.000	.000	.000	.000
Pearsonの相関係数 有意確率(両側) 度数	.182	.186	.185	.187	.185	.187	.190	.192	.189	.192
自信をもって生きる	-.294**	.277**	.215**	.311**	-.353**	.843**	.315**	.637**	1	.465**
ほどよい関係性を生きる	.000	.000	.003	.000	.000	.000	.000	.000	.000	.000
Pearsonの相関係数 有意確率(両側) 度数	.185	.189	.188	.190	.188	.187	.192	.189	.195	.195
ほどよい関係性を生きる	-.292**	.028	.109	.099	-.231**	.666**	.279**	.608**	.465**	1
自分らしさを生きる	.000	.695	.134	.172	.001	.000	.000	.000	.000	.000
Pearsonの相関係数 有意確率(両側) 度数	.188	.192	.190	.193	.191	.187	.195	.192	.195	.198

** 相関係数は 1% 水準で有意(両側)です。

* 相関係数は 5% 水準で有意(両側)です。

0 から 2 歳の母親を育てる母親の「育児不安」には、「育児に関するソーシャルサポート」の多さよりも、「関係性を生きる力」とりわけ「前向きに生きる」、「自信をもって生きる」ことが「育児不安」に影響を及ぼしている。

③関係性を生きる力（関係性のなかでの自立）を独立変数にした分析

(1) 育児不安に及ぼす影響（重回帰分析）

モデル	R	R2 乗 (決定係数)	調整済 R2 乗 (調整済決定係数)	推定値の標準誤差
1	.563 ^a	.317	.302	3.69733

a. 予測値: (定数)、[%1:, 自分らしさを生きる:

モデル		平方和	df	平均平方	F	有意確率
1	回帰	1099.940	4	274.985	20.116	.000 ^b
	残差	2364.958	173	13.670		
	合計	3464.899	177			

a. 従属変数 育児不安尺度 (田中)

係数^a

モデル		標準化されていない係数		標準化係数	t	有意確率
		B	標準誤差	ベータ		
1	(定数)	39.270	1.676		23.426	.000
	前向きに生きる	-.409	.067	-.419	-6.074	.000
	自信をもって生きる	-.241	.108	-.210	-2.232	.027
	ほどよい関係性を生きる	-.020	.065	-.026	-.313	.755
	自分らしさを生きる	-.050	.168	-.024	-.296	.767

a. 従属変数 育児不安尺度 (田中)

(2) 夫や家族からのサポート（育児に関するソーシャル・サポート）に及ぼす影響（重回帰分析）

モデル	R	R2 乗 (決定係数)	調整済 R2 乗 (調整済決定係数)	推定値の標準誤差
1	.295 ^a	.087	.066	2.74415

a. 予測値: (定数)、[%1:, 自分らしさを生きる:

モデル		平方和	df	平均平方	F	有意確率
1	回帰	126.416	4	31.604	4.197	.003 ^b
	残差	1325.341	176	7.530		
	合計	1451.757	180			

a. 従属変数 夫や家族からのサポート

b. 予測値: (定数)、[%1:, 自分らしさを生きる:

モデル		標準化されていない係数		標準化係数	t	有意確率
		B	標準誤差	ベータ		
1	(定数)	12.494	1.265		9.878	.000
	前向きに生きる	.036	.049	.057	.723	.470
	自信をもって生きる	-.066	.081	-.089	-.817	.415
	ほどよい関係性を生きる	.181	.049	.344	3.665	.000
	自分らしさを生きる	-.098	.125	-.071	-.786	.433

a. 従属変数 夫や家族からのサポート

(3) 子育て仲間の存在 (育児に関するソーシャル・サポート) に及ぼす影響 (重回帰分析)

モデル	R	R2 乗 (決定係数)	調整済 R2 乗 (調整済決定係数)	推定値の標準誤差
1	.354 ^a	.125	.105	2.97515

a. 予測値: (定数)、[%1:, 自分らしさを生きる:

モデル		平方和	df	平均平方	F	有意確率
1	回帰	224.295	4	56.074	6.335	.000 ^b
	残差	1566.721	177	8.852		
	合計	1791.016	181			

a. 従属変数 子育て仲間の存在

b. 予測値: (定数)、[%1:, 自分らしさを生きる:

モデル		標準化されていない係数		標準化係数	t	有意確率
		B	標準誤差	ベータ		
1	(定数)	7.555	1.334		5.664	.000
	前向きに生きる	.078	.053	.112	1.455	.147
	自信をもって生きる	-.017	.086	-.021	-.201	.841
	ほどよい関係性を生きる	.199	.052	.352	3.810	.000
	自分らしさを生きる	-.132	.134	-.088	-.980	.328

a. 従属変数 子育て仲間の存在

(4) 相談における心理的ハードルに及ぼす影響 (重回帰分析)

モデル	R	R2 乗 (決定係数)	調整済 R2 乗 (調整済決定係数)	推定値の標準誤差
1	.652 ^a	.425	.412	2.65218

a. 予測値: (定数)、[%1:, 自分らしさを生きる:

モデル		平方和	df	平均平方	F	有意確率
1	回帰	926.803	4	231.701	32.940	.000 ^b
	残差	1252.061	178	7.034		
	合計	2178.863	182			

a. 従属変数 相談における心理的ハードル

モデル		標準化されていない係数		標準化係数	t	有意確率
		B	標準誤差	ベータ		
1	(定数)	24.886	1.189		20.931	.000
	前向きに生きる	-.112	.048	-.146	-2.347	.020
	自信をもって生きる	-.291	.077	-.321	-3.769	.000
	ほどよい関係性を生きる	-.242	.046	-.389	-5.221	.000
	自分らしさを生きる	.190	.120	.115	1.589	.114

a. 従属変数 相談における心理的ハードル

(5) これまでの相談における嫌な経験に及ぼす影響 (重回帰分析)

モデル	R	R2 乗 (決定係数)	調整済 R2 乗 (調整済決定係数)	推定値の標準誤差
1	.435 ^a	.189	.171	2.57481

a. 予測値: (定数)、[%1:, 自分らしさを生きる:

モデル		平方和	df	平均平方	F	有意確率
1	回帰	270.804	4	67.701	10.212	.000 ^b
	残差	1160.191	175	6.630		
	合計	1430.994	179			

a. 従属変数 これまでの相談における嫌な経験

b. 予測値: (定数)、[%1:, 自分らしさを生きる:

モデル		標準化されていない係数		標準化係数	t	有意確率
		B	標準誤差	ベータ		
1	(定数)	13.140	1.157		11.356	.000
	前向きに生きる	.089	.046	.143	1.921	.056
	自信をもって生きる	-.253	.075	-.345	-3.367	.001
	ほどよい関係性を生きる	-.092	.045	-.182	-2.041	.043
	自分らしさを生きる	.024	.117	.018	.203	.839

a. 従属変数 これまでの相談における嫌な経験

「育児に関するソーシャルサポート」の多さ、「これまでの相談経験」、「相談における心理的なハードル」といった子育て支援へのアクセシビリティには、「ほどよい関係性を生きる」力が強く影響していることが分かった。

付録 アンケート調査

お子さまとの生活に関するアンケート

0歳から2歳のお子さんがいらっしゃるお母さま（保護者さま）

〔ご協力のお願い〕

この度、公益財団法人 ひと・健康・未来研究財団平成 29 年度調査研究事業の研究助成を受けて、乳幼児のお子さんを育てる保護者の方を対象に、お子さんとの生活等について調査を実施することになりました。回収しましたデータは外部のデータ処理機関にて、データ処理を行います。個別の回答内容は専門のデータ処理機関で入力し、個々の施設および個々の皆様の結果が外部に流出しないよう万全の管理を行います。どなたにも個々の回答内容をお伝えすることはありません。つきましては、ご多忙のところ恐縮でございますが、なにとぞ本アンケートの趣旨をご理解の上、よろしくご協力くださいますようお願い申し上げます。なお、ご不明の点などがございましたら、以下までお問い合わせください。

鳴門教育大学大学院学校教育研究科 幼年発達支援コース准教授 専門社会調査士（第 002421）
木村直子 （連絡先＝088-687-6305） nkimura@naruto-u.ac.jp
公益財団法人 ひと・健康・未来研究財団平成 29 年度調査研究事業

問1 お子さん(全員)について、以下の内容をお答えください。年齢は今日時点の年齢を数字でお答えください。性別と所属については、あてはまるものに○をつけて下さい。

出生順	年齢	性別	所属
一番上のお子さん	() 歳 () ヶ月 妊娠中	1 男 2 女	高校以上・中学校・小学校・幼稚園・保育所・子ども園・なし
二番目のお子さん	() 歳 () ヶ月 妊娠中	1 男 2 女	高校以上・中学校・小学校・幼稚園・保育所・子ども園・なし
三番目のお子さん	() 歳 () ヶ月 妊娠中	1 男 2 女	高校以上・中学校・小学校・幼稚園・保育所・子ども園・なし
四番目のお子さん	() 歳 () ヶ月 妊娠中	1 男 2 女	高校以上・中学校・小学校・幼稚園・保育所・子ども園・なし
五番目のお子さん	() 歳 () ヶ月 妊娠中	1 男 2 女	高校以上・中学校・小学校・幼稚園・保育所・子ども園・なし

問2 この調査票にご回答いただくお母さま(保護者さま)の年齢を教えてください。

1. ~19歳	2. 20歳~24歳	3. 25歳~29歳	4. 30歳~34歳	5. 35歳~39歳	6. 40歳~
---------	------------	------------	------------	------------	---------

問3 あなたの働き方について

(妊娠前・出産前等の働き方について)					
1. 仕事はしていない	2. 正社員 (フルタイム)	3. 臨時・パート	4. 派遣社員	5. 事業主	6. その他
(出産後・育休後の働き方について(予定を含む))					
1. 仕事はしていない	2. 正社員 (フルタイム)	3. 臨時・パート	4. 派遣社員	5. 事業主	6. その他

問4 ふだん、一緒に暮らしている家族の方はどなたですか。あてはまるもの全てお選びください。(○はいくつでも)

1 父親	2 母親	3 子ども
4 祖父	5 祖母	6 その他 (具体的に:)

問5 あなたの家庭の経済的な暮らし向きについて、あてはまる番号を1つお選びください。

- | | | |
|------------|-------------|-------------|
| 1 全くゆとりはない | 2 あまりゆとりはない | 3 どちらともいえない |
| 4 ややゆとりがある | 5 ゆとりがある | |

問6 あなたの家庭の時間的なゆとりについて、あてはまる番号を1つお選びください。

- | | | |
|------------|-------------|-------------|
| 1 全くゆとりはない | 2 あまりゆとりはない | 3 どちらともいえない |
| 4 ややゆとりがある | 5 ゆとりがある | |

■ 0～2歳までのお子さんとの生活についてお聞きします

* ここからは、0～2歳までのご自宅で育てられている（保育所・幼稚園・認定こども園等に通っていない）お子さんの子育てについてお伺いします。

問7 0～2歳のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|------------------------------------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる |
| 5. いずれもない |

問8 0～2歳のお子さんの子育てについて感じるお気持ちに一番近いものに○をつけてください。（○は一つ）

- | | | | |
|---------------|---------|------------------|-------------------|
| 1. とても楽しい。 | 2. 楽しい。 | 3. 少し不安又は負担を感じる。 | 4. とても不安又は負担を感じる。 |
| 5. どちらとも言えない。 | | | |

問9 0～2歳のお子さんと一緒に次の場所にどのくらいの頻度で出かけますか。一番近いものをa～rそれぞれ1つずつお選びください。

	全く行かない	1年間に 1～2日	1か月に 1～2日	1週間に 1～2日	1週間に 3～4日	ほぼ毎日行く
a) 近所の（15分内）子育て支援センター・児童館など	1	2	3	4	5	6
b) 遠くの（15分以上）子育て支援センター・児童館など	1	2	3	4	5	6
c) 幼稚園・保育所の園庭開放	1	2	3	4	5	6
d) 保育所の一時預かり保育	1	2	3	4	5	6
e) 近所の公園	1	2	3	4	5	6
f) 習いごと（スイミング、音楽教室、幼児教室など）	1	2	3	4	5	6
g) 友達の家	1	2	3	4	5	6
h) スーパー・ショッピングモール・デパート	1	2	3	4	5	6
i) 祖父母や親せきの家に行く	1	2	3	4	5	6
j) 保健センター	1	2	3	4	5	6
k) 病院	1	2	3	4	5	6

問10 0～2歳のお子さんのことで、次の子育て支援サービスをどのくらい利用したことがありますか。

	全く使っていない	1年間に1～2日	1か月に1～2日	1週間に1～2日	1週間に3～4日	ほぼ毎日	利用したことがない
a) 子育て支援センター	1	2	3	4	5	6	0
b) 児童館	1	2	3	4	5	6	0
c) 幼稚園・保育所の園庭開放	1	2	3	4	5	6	0
d) 保育所の一時預かり保育	1	2	3	4	5	6	0
e) 保健師さんの自宅訪問	1	2	3	4	5	6	0
f) ファミリーサポートセンター	1	2	3	4	5	6	0
g) 児童相談所	1	2	3	4	5	6	0

問11 0～2歳のお子さんとのふだんの生活について、以下のことがどの程度あてはまりますか。a～mそれぞれについて1つずつお選びください。

	まったくない	あまりない	ときどきある	よくある
a) 子どものことで、どうしたらよいか分からないときがある。	1	2	3	4
b) 子育てに失敗するのではないかと思うことがある。	1	2	3	4
c) この子がうまく育つかどうか不安になることがある。	1	2	3	4
d) 子育てに自信がないと思う。	1	2	3	4
e) 子どもをどう育てたらよいかわからないことがある。	1	2	3	4
f) 子どものことで、イライラすることがある。	1	2	3	4
g) 自分は子どもをうまく育てていると思う。	1	2	3	4
h) 自分1人で子どもを育てているのだという圧迫感がある。	1	2	3	4
i) 子育てのために、毎日毎日同じことの繰り返ししかしていないと思う。	1	2	3	4
j) 子どもを育てるのに我慢ばかりしていると思う。	1	2	3	4

問12 0～2歳のお子さんの子育てについて、以下のことがどの程度あてはまりますか。

a～mそれぞれについて1つずつお選びください。

	全くあてはまらない	あまりあてはまらない	少しあてはまる	よくあてはまる
a) その日の子どもの様子を夫婦で話し合うことができる。	1	2	3	4
b) 子どもの心配事があるときに夫に相談できる。	1	2	3	4
c) 夫は妻をよく理解してくれている。	1	2	3	4
d) 夫は妻の代わりに育児や家事ができる。	1	2	3	4
e) 私一人で子どもを育てている。	1	2	3	4
f) 子どもの心配事があるときに相談できる人がいる。	1	2	3	4
g) 子育てをする中で感じたことを安心して話すことができる人がいる。	1	2	3	4
h) 歯医者や美容院などに行きたいとき、預かってくれる人がいる。	1	2	3	4
i) 短時間でも預かってくれる人が近くにいる。	1	2	3	4
j) 母乳育児や離乳食など、子育てについて話し合える人が身近にいる。	1	2	3	4

	全くあてはまらない	あまりあてはまらない	少しあてはまる	よくあてはまる
k) 育児の方法を相談できる専門家（医師・保健師・児童館職員・子育て支援センター職員）がいる。	1	2	3	4
l) 同じ年くらいの子ともと遊ばせる機会がない。	1	2	3	4
m) 同じ年くらいの子ともをもつ母親と話す機会がない。	1	2	3	4
n) 子育てのことを継続的に話せる機会がない。	1	2	3	4
o) 同世代の子ともを持つ家族とのつきあいがいい。	1	2	3	4
p) 子どもを預けたり預かったりする子育ての仲間が身近にいる。	1	2	3	4
q) 移動の手段がなく、車がないと外出しにくい。	1	2	3	4

問13 0～2歳のお子さんの子育てに関する相談について、以下のことがどの程度あてはまりますか。

a～mそれぞれについて1つずつお選びください。

	全くあてはまらない	あまりあてはまらない	少しあてはまる	よくあてはまる
a) 気軽に相談できる特定のママ友（パパ友）がいる。	1	2	3	4
b) 気軽に相談できる子育て支援の専門家がいる。 （保健師・子育て支援センター職員・児童館職員）	1	2	3	4
c) 子育て支援センターや子育てサークルに出かけるのは、楽しい。	1	2	3	4
d) 夫（パートナー）に気軽に相談できる。	1	2	3	4
e) 自分の父母に気軽に相談できる。	1	2	3	4
f) 義理の父母に気軽に相談できる。	1	2	3	4
g) 初めて会う人と話すのは得意ではない。	1	2	3	4
h) 困ったときには、すぐに誰かに相談しようと思う。	1	2	3	4
i) 相談することをためらうことがある。	1	2	3	4
j) 何を相談したらよいか分からないことがある。	1	2	3	4
k) 相談しても解決しないことが多い。	1	2	3	4
l) 相談すると、ダメな親だと思われそうで心配なことがある。	1	2	3	4
m) これまでママ友に相談し、嫌な思いをしたことがある。	1	2	3	4
n) これまで子育て支援の専門家に相談し、嫌な思いをしたことがある。	1	2	3	4
o) これまで実の母（父）に相談し、嫌な思いをしたことがある。	1	2	3	4
p) これまで義理の母（父）に相談し、嫌な思いをしたことがある。	1	2	3	4
q) これまでに夫に相談し、嫌な思いをしたことがある。	1	2	3	4
r) これまでママ友に相談し、良かったことがある。	1	2	3	4
s) これまで子育て支援の専門家に相談し、良かったことがある。	1	2	3	4
t) これまで実の母（父）に相談し、良かったことがある。	1	2	3	4
u) これまで義理の母（父）に相談し、良かったことがある。	1	2	3	4
v) これまでに夫に相談し、良かったことがある。	1	2	3	4

■ あなたご自身のことについておうかがいします。

問14 以下の質問について、あなたの考えや状況として[非常によくあてはまる]場合は6を、[あてはまる]場合は5を、[ややあてはまる]場合は4を、[あまりあてはまらない]場合は3を、[あてはまらない]場合は2を、[全くあてはまらない]場合は1を選び、数字を○で囲んでお答えください。

	非常によくあてはまる	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	全くあてはまらない
1. 前向きの姿勢で物事に取り組んでいる。	1	2	3	4	5	6
2. 人間関係を煩わしく思う。	1	2	3	4	5	6
3. 人の目ばかり気にして、自分を失いそうになることがある。	1	2	3	4	5	6
4. 人は他人と親しくなりすぎないほうが幸せであろう。	1	2	3	4	5	6
5. あまり人と親密な関係になりたいとは思わない。	1	2	3	4	5	6
6. なにか良くないことがあると、すぐに自分のせいだと考えてしまう。	1	2	3	4	5	6
7. 社会の中での自分の生きがいがわかってきた。	1	2	3	4	5	6
8. いろいろな良い素質をもっている。	1	2	3	4	5	6
9. 私の社会的なつながりは、うわべだけのものである。	1	2	3	4	5	6
10. 人から見捨てられるのではないかと心配になることがある	1	2	3	4	5	6
11. 私は感情的に周りの人からの影響を受けやすい。	1	2	3	4	5	6
12. 私は、自分なりの生き方を主体的に選んでいる。	1	2	3	4	5	6
13. 他人との間に壁を作っている。	1	2	3	4	5	6
14. 誰も私をわかってくれないと、私は感じている。	1	2	3	4	5	6
15. 周りの意見や環境によってすぐに影響され、変化してしまう。	1	2	3	4	5	6
16. 失敗すると二度と立ち直れないような気がする。	1	2	3	4	5	6
17. 自分に対して肯定的である。	1	2	3	4	5	6
18. 張り合いがあり、やる気が出ている。	1	2	3	4	5	6

貴重なお時間を頂き、アンケートにご回答くださり、ありがとうございました。